木津川市防災訓練参加報告

令和８年度木津川市防災訓練が、11 月 15 日、城山台小学校をメイン会場として、8 ヶ所の避難所で行われました。

木津町区は、本町東、本町西と共に、木津小学校を避難所としての訓練でした。

今回の避難訓練は、防災士リーダー、地域自主防災会が主体となり、防災資機材の準備、所定場所への設置、組立手順説明を行いました。

発電機、段ボールベッド、テント、簡易トイレの 4 資機材による組立を、参加者 4 グループに分かれ、順次組み立てを行っていただきました。

今回の訓練には、雨にもかかわらず、約 90 名と多くの住民に参加していただき、防災について、少しでも取り組む気持ちが芽生えたのではないでしょうか。

木津町区としては、今回不二荘園の皆様にお世話になり、車椅子での避難を体験していただきました。

狭い道路での移動、坂道、段差等多くの気づきがあり、体験してみなければわからない点、大いに参考となりました。

修了後の「振り返り」において、要約筆記者を通じて、聴覚障がい者の方のご意見をいただける機会がありました。今後、災害時、障がい者の立場に立った、きめ細かい配慮が要望されます。

基本的には、平素からの、近所付き合いによる「つながり」が被害を最小限に食い止めるのではないでしょうか。





木津町区自主防災会
顧問　田中　芳久